

『子供と家族に優しい社会を造る』

～いま、日本の大人はなにをすべきか～

5月12日、慶応大学で上記タイトルの国際シンポジウムが開かれ、長谷川も実行委員として関わらせていただき、看護師 風間も参加してきました。

フィンランドのタンペレ大学小児保健科副部長のカイヤ・プーラ先生の基調講演では、フィンランドの充実した乳幼児と家庭への福祉や、虐待を受けた子どもの治療についてのお話がありました。多機関で連携し、子供だけでなく家庭をまるごと支援するというフィンランドの姿勢は日本が見習わなくてはならないと思いました。

児童精神科医 渡辺久子先生と福祉政策の専門家である高橋睦子先生からは、「育つ環境(家族や社会関係)が子どもの育ちに関係している。子どもを中心に社会のあり方を考えていかななくてはならない」というお話。また、子供と家庭の問題に詳しい弁護士の長谷川京子先生(同姓同名です!)からは「親権」のお話。「親の権利」ではなく「子の健康と発達のニーズに応じてケアする責任」という言葉が印象的でした。

子供たちのためにどう考え何をすべきかを、専門家の視点でそれぞれ提言していただきました。当科も、行政、保育所、学校と協力し、今後も地域の子育て支援の力になっていきたいと思いました。



本も出ています



高橋睦子先生 通訳 カイヤ・プーラ先生 弁護士長谷川京子先生 渡辺久子先生

～プーラ先生のお話より～

うらやましくなる、フィンランドの母子保健サービス

- ◇ 母親の産休(産前) 平日 30日
- ◇ 母親の産休手当 最低 3200円/日～最大で給料の6割、105日
- ◇ 父親の産休 9週間
- ◇ 親(父母どちらでも)休業 158日
- ◇ 6歳未満のすべての子どもに保育所に通う権利あり

外来時間のご案内

一般外来 午前 月～金曜日 8時30分～11時30分
午後 月・火・木曜日 15時～15時30分
水曜日 15時30分～16時15分

注)金曜日の午後診療はありません

予防接種外来 月・木曜日 14時～15時 予約制

相談外来 火曜日 14時～15時 予約制

※予防接種はワクチンの準備のため、4日前までにご予約ください。
※予防接種は一般外来でもお受けしますが、その場合も予約が必要です。
※予約をお受けできる人数に限りがありますので、早めのご連絡をお勧めします。
※予約のお電話はいつでもお受けしますが、午前の外来時間帯は対応できないことがあります。あらかじめご了承ください。

6月の休診情報

学校健診などのため午後休診となります

4日	午後
11日	午後
18日	午後
19日	午前・午後
25日	午後
27日	午後

※ 信越病院のホームページからも
ニュースレターはご覧いただけます

